

99・ヴァインズ

アメリカ/カリフォルニア/ローダイ

コンサルタントは、権威ある【Andre Tchelistcheff Winemaker of the Year】受賞をはじめ数々の受賞歴を誇る"ブレンドの魔術師"と呼ばれるミッチ・コセンティーノ!コンセプトは『ワンランク上のカジュアルワイン』。ジューシーでしっかりとしたボディーが感じられるシリーズで、カリフォルニアを貫く【ハイウェイ99】のローダイ周辺のブドウが中心にブレンドされているシリーズ!

◆ワイナリー

5 世代に渡りワイン醸造における哲学・伝統を守り続けているファミリー。このファミリーの起源は 1883 年のイタリア・イスキア島にまで遡ります。 「ワインとは夕食での自然なパートナー」との考えの元、家族と親しい友人のためにワイン造りを行っていたといいます。このサルヴァトーレ・スコットの理念は、1903 年、ファミリーがアメリカのブルックリンに移住しても引き継がれました。

アメリカに移住したファミリーは、1933年に高品質ワインの販売を始め、そして、1963年にはカリフォルニアで初めてのワイン造りが始まります。これらのワインは"ヴィッラ・アルマンド"愛称ルスティコの名前で全米中で親しまれるブランドへと成長していきます。今現在でもこのワインは造られており、カリフォルニアで最も古いワインブランドの一つとなっています。

現在、ローダイを代表する生産者となったファミリーを切り盛りしているのは、自分達を【Very Lodi】と表現する、CEO のアンソニー(5 代目)、 COO のナタリー、ワインメーカーのポール、統括ディレクターのマイケルの 4 兄妹です。彼らのワインの主なブドウの供給元であるローダイ地区は、 アメリカでもっとも多種多様なワインが生み出されるワイン産地として注目され、2015 年に"Wine Region of The Year"に選出されています。

ローダイは、禁酒法時代を通して生き残った100年以上前の古いブドウの樹(特にジンファンデル)を持つアメリカの数少ないワイン産地の1つで、これらの貴重なブドウ樹を守る為に【ローダイ・プログラム】が立ち上げられ、農薬の量を減らす事や、いわゆるサスティナブル(持続可能な農業)を行えるようなプログラムが実行されています。これらのプログラムは2005年に【ローダイ・ルール】という正式な認証プラグラムとして注目されています。

◆ワインメーカー

全てのワインの醸造責任者は、末っ子ポールが担います。自らを「I'm wine by blood!」と豪語するほどのワイン好き。ポールはローダイの多種多様なワインをブレンドすることで、それを"一つの個性"として捉えています。それぞれのブランドを飲み比べていくと、同じようなブレンドでもそれぞれの個性がしっかりと表現されているのがわかります。

そんなポールのパートナーを務める歴代コンサルタントも豪華で、フランス・シャンパーニュの最高峰、クリュッグを造り上げたジム・ヤークスと"ブラック・リッジ"を造り上げるなど、ワイナリーの大きな原動力となっています。現在の醸造パートナー兼コンサルタントは、2003 年に権威ある『Andre Tchelistcheff Winemaker of the Year』の受賞をはじめ 2000 もの賞とメダルを獲得しているミッチ・コセンティーノ。

ポールとミッチ・コセンティーノは、ワインの品質は 80%~90%はブドウがワイナリーに運ばれる前に決まる、と考えており「プレミアムなワインを造りだすときに近道はない、ブドウ畑での手入れは骨の折れる仕事ですが生産者や農家と協力して全ての適切な対策が確実に講じられるようにすることはワインメーカーの責任である・・・」と考えています。





参考小売価格 **2,500** 円(税別)

99 Vines Zinfandel California



◆JAN: 684586607008

ジンファンデル中心、ルビー・カベルネ・ソーヴィニョン、プティ・シラー。アタックからフィニッシュに至るまでに一貫して果実のボリューム感を感じるとても親しみやすいジンファンデル。ベリーベリーな風味で、特にプラムの香りが強く感じられる。ブラック・リッジよりも少し大人の雰囲気を醸し出す。なめらかだが主張のあるタンニンと赤系とも黒系ともとれる果実味のボリューム感が中間の味わいで感じられる。ステンレスタンクでの発酵後、フレンチ・オークとアメリカン・オークで 15 ヶ月熟成。



99・ヴァインズ ピノ・グリージョ カリフォルニア

参考小売価格 **2,500** 円(税別)

99 Vines Zinfandel California

- ◆白ワイン(辛ロ)/750ml ◆アメリカ/カリフォルニア/ローダイ中心 ◆ピノ・グリージョ主体、マルヴァジア・ビンカ
- ◆JAN:684586607015

ピノ・グリージョ主体、マルヴァジア・ビンカ。とてもジューシーでフルーティーなワイン。華やかさの中に香りで感じることが出来る"旨味"の要素が混ざる。まるで白桃をかじっているようなジューシーで濃厚な味わいが特徴的。口に含むと爽やかなレモンやライムなどの柑橘系フルーツがふんだんに香る。心地よく全体のバランスを保つ綺麗で控えめな酸がしっかりとワイン全体を支えている印象。余韻には熟成感が感じられ、より完成度の高いワインの印象を受ける。まさにワンランク上のカジュアルワイン!

